



昭和大学藤が丘病院

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院

病院だより

2020年3・4月
第333号

病院だより第333号 (2020年3・4月号)

発行者

昭和大学藤が丘病院

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院

発行責任者

藤が丘病院長 高橋 寛

編集責任者

広報委員長 今井 敦

〒227-8501

横浜市青葉区藤が丘 1-30

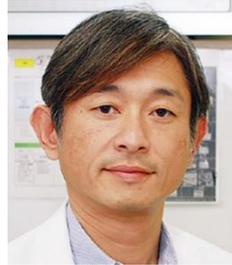
Tel

045-971-1151

藤が丘病院脳神経内科の診療科長就任にあたって

藤が丘病院 脳神経内科
診療科長 馬場 康彦

2017年4月に昭和大学へ入職し、僭越ながらも2020年の1月に脳神経内科の診療科長を拝命いたしました。入職して間もなくは不慣れな点が多く、多くの医療スタッフや職員の方々に支えて頂く日々を過ごしております。これからは与えられた職位に自覚をもち、藤が丘病院の発展に寄与すべく尽力したいと思っています。また、医療スタッフや職員の方々が働きやすい職場環境を率先して作っていくことで、これまでお世話になった皆様に少しでも恩返しが出来ればと思っています。



脳神経外科とともに脳神経センターの運営を開始して今年で10年目を迎えます。救急指定病院としての藤が丘病院において、脳卒中は脳神経内科診療の中でも最も重要な疾患と考えています。脳卒中ホットラインを通じた円滑な受け入れ態勢の存在をアピールしていきたいと考えております。また、脳卒中以外の神経救急疾患の診療にも随時対応できる診療体制を維持して行きたいと考えております。さらに、パーキンソン病やアルツハイマー病などの神経変性疾患や神経難病の診療にも従事し、急性疾患から慢性疾患まで全ての診療に対応できる脳神経内科の診療体制を構築して行くことを目標としています。

「至誠一貫」とは孟子曰く「至誠にして動かざる者いまだこれあらざるなり」。「常に相手の立場に立って真心を尽くすこと」。私は、患者や職場の同僚に対して絶えずこの精神で向きあったのか。協調が得られず批判まで受けてもなお強いその信念は揺るがなかったのか。人を変えようとしても変わらないのだろうか。自分が変化し成長することで周囲は自ずと変わっていくのだろうか。帰りの電車内で自問自答しても至誠ではなく自我に打ちのめされるいつもの光景が常に付きまとう今日この頃

呼吸器外科に関して

藤が丘病院 呼吸器外科
診療科長 神尾 義人

呼吸器外科という言葉(分野)はだいぶ定着してきているように思いますが、これは当事者の考えであり、世の中全体の周知はまだ不十分と思います。一般の方(含む患者さん)に「呼吸器外科」とこちらが名乗ったときに、聞き返されたり、不思議な顔をされることは今でもあります。以前は胸部外科、肺外科、などともいわれておりました。当院でも、以前は「胸部心臓血管外科(略して胸部外科、胸外)」という名前の診療科でした。2009年に胸部心臓血管外科が呼吸器外科と心臓血管外科に分かれましたが、これは業務内容と専門性の時代の変化を考えれば当たり前のことと思います。



呼吸器外科の担当分野としては、胸部の手術や処置、これに伴う検査・入院・外来です。対象としている部位は胸部ですが、循環器、食道、乳腺は扱っておりません(当院では別の科での対応となります)。具体的には、肺疾患、縦隔疾患、胸膜疾患、胸壁疾患、胸部の外傷、気管支鏡検査/処置、これらに付随する病態が対応領域となります。

この分野(呼吸器、胸部の疾患)は呼吸器内科が担当しているともいえるわけであり、呼吸器外科は、呼吸器内科と同一分野(呼吸器)の外科領域の担当、という言い方もできます。この考えで生まれたのが、“センター制”と認識しております。この方が臨床現場に適しており、もともと呼吸器外科は、呼吸器内科と密な関係のもとでないと満足な診療はできない診療科とも言えます。現在、臨床現場では呼吸器内科と常時連携

を取りながらの対応を行っております。

藤が丘病院の呼吸器外科は、2011年から事実上の開店休業状態(呼吸器外科の対応は昭和大学横浜市北部病院に紹介・転院)としておりました。2019年9月に神尾が赴任し、呼吸器外科の本格再稼働の準備を始めております。昭和大学の鈴木隆特任教授(前北部病院呼吸器センター長、元藤が丘病院呼吸器外科教授/医長)と共に、小さなものから手術も再開しております。呼吸器外科としてはまだまだ不十分な体制で、さらに準備や院内の調整も必要であり、当院で対応しきれないような際には、北部病院の呼吸器センターとも相談しながら対応させていただいております。

当院で再開している呼吸器外科手術は、今のところすべて胸腔鏡手術です。開胸しないことにこだわっているわけではなく、今後は開胸手術でも胸腔鏡は使用しながら行っていく予定です。これは今まで北部病院で行っていたやり方です。開胸しても奥の方の見えにくい所は胸腔鏡の方がよく見え、拡大視もできるので、安全性も高いと考えております。今後も安全第一に診療を進めていきたい、と考えております。

初期臨床研修修了式が開催されました

令和2年3月25日(水)午前、昭和大学藤が丘病院B棟6階講堂にて、藤が丘病院初期臨床研修修了式が開催されました。昭和大学附属病院全体の修了式に加えて、藤が丘病院独自の修了式を例年開催しており、今年も25名の研修修了者の門出を祝いまし

た。修了式では高橋病院長のご祝辞に続き、市川研修管理委員長より修了者一人ひとりに修了証と記念品が授与され、修了者から2年間の研修の思い出や4月からの抱負などを語って頂きました。



129名の新人を迎えました

藤が丘病院、藤が丘リハビリテーション病院では、4月から看護師71名をはじめ、助産師3名、臨床研修薬剤師8名、理学療法士5名、作業療法士3名、言語聴覚士1名、診療放射線技師5名、臨床検査技師3名、臨床工学技士1名、管理栄養士1名、事務員3名の新入職員104名と臨床研修医25名、の合計129名のフレッシュなスタッフを迎えました。今年度の入職式は新型コロナウイルスの感染拡大防止および東京都内での感染者急増に伴い中止となりましたが、臨床研修医は旗の台キャンパスで、それ以外の職員は藤が丘病院でオリエンテーションを行いました。

診療統計 2020年2月・3月

	藤が丘病院		リハビリテーション病院	
	2020年2月	2020年3月	2020年2月	2020年3月
外来患者数	26,777人 (1,164.2人)	27,722人 (1,108.9人)	4,331人 (188.3人)	4,742人 (189.7人)
入院患者数	15,974人 (550.8人)	15,670人 (505.5人)	5,393人 (186.0人)	5,573人 (179.8人)
紹介率	79.4%	76.9%	73.4%	74.9%
逆紹介率	82.1%	107.8%	102.7%	104.0%

《 広報・公開講座委員会委員 》

今井 敦	原田 浩史	佐々木 春明	市川 度	小岩 文彦	中田 土起文	黒木 優一郎
川手 信行	西村 栄一	泉 紀子	高木 睦子	佐藤 郁子	藤宮 龍祥	東 哲士人
岡部 圭吾	齊藤 あずさ	和田 洋一	小泉 春樹	山田 大暉	高橋 良治	(順不同)